

平成21年版

# まんがで読む防衛白書

～ソマリア沖・アデン湾における海賊対処～



# <目次>

プロローグ 帰ってきた男	3
第1章 海賊 <small>かいぞく</small> って何だ？	6
第2章 その男、あらわる	15
第3章 灼熱 <small>しやくねつ</small> と砂塵 <small>さじん</small> のソマリア沖・アデン湾 (現地 <small>げんち</small> に派遣 <small>はけん</small> された自衛隊の行動)	32
第4章 自衛隊による活動への想い	50
エピローグ それぞれの役割	61

# <主な登場人物>



海斗（かいと） 11 歳

主人公、小学校 6 年生の男の子。  
船長である父の影響で海とマンガが大好き、興味があることや好きなことはとことん調べたい性格。



七海（ななみ） 12 歳

主人公のクラスメートの女の子。  
お姉さん気質なクラス委員長で正義感が強い。将来は人のためになる仕事がしたい。



初島（はつしま）さん 33 歳

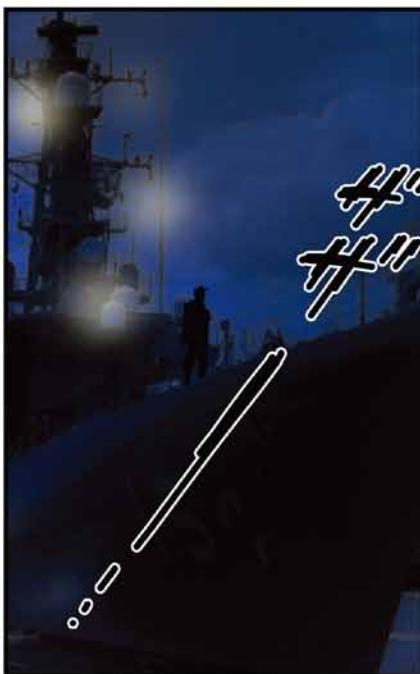
自衛官・男、友人が主人公の通う小学校に勤務している。すでにソマリア沖・アデン湾にて派遣部隊の勤務経験があり、護衛艦乗組員。頼れるお兄さん。



大隅（おおすみ）さん 26 歳

自衛官・女、今は広報担当であるが、今後、初島さんのように海外での活動任務につきたいという決意に満ちている。初島さんとは良き先輩後輩の間柄。

プロローグ 帰ってきた男

























銃なんかで武装して  
船を襲って

身代金を要求するために  
乗組員を拘束して  
応じなければ殺して  
しまうこともあるんだ

『冒険』なんて  
ものじゃない

海上輸送の安全を  
脅かす  
凶悪な連中なんだ!!



特に最近すごい勢いで増えて  
きているのがソマリア沖・  
アデン湾の身代金目的の海賊だ  
2008年4月には、日本の  
大型原油タンカーが海賊に  
攻撃を受けたんだ!

ええっ

船は傷ついたが  
幸いけが人はなかった…



## ソマリア沖・アデン湾における海賊等事案の発生状況 (東南アジア発生件数との比較)



お父さんの知り合いには  
外国の船乗り達が  
たくさんいるけど  
みんな本当に困っているよ

だけどこんなことが  
たびたび起こったら  
安心して航海なんて  
できない

遠洋航海は  
それだけでも  
大変なのに  
今は海賊の心配まで  
しなきゃいけない…

(出典:国際海事局)





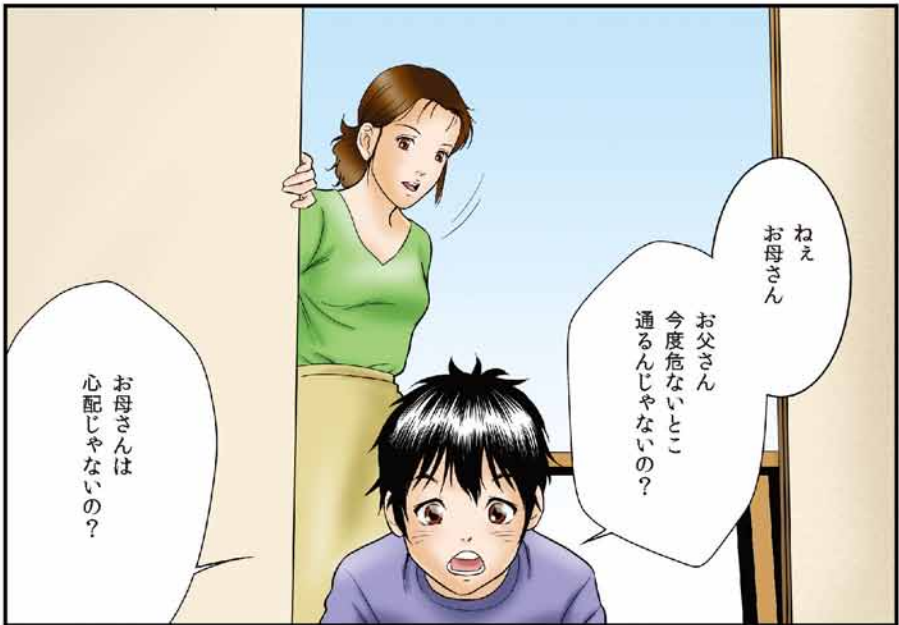




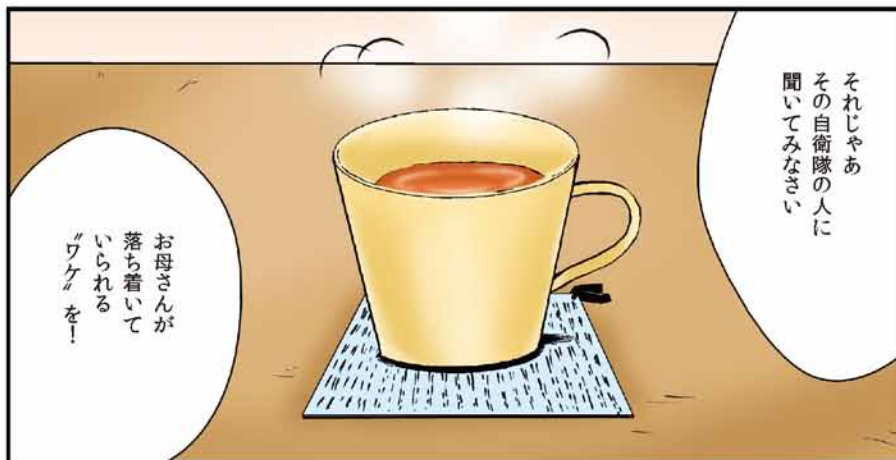
## 第2章 その男、あらわる











数日後











※護衛艦…海上自衛隊の艦船。船舶の航行海域などのパトロールを行う

















でも心配は  
いららないよ  
この海賊問題は  
最近になって  
大きく前進  
したんだ

自衛隊が海賊対処に  
乗り出したし  
平成21年の6月には  
新しく法律もできたんだ



自衛隊とは  
関係ないの？



新しい法律は海賊対処法といえます

この海賊対処法は  
海賊行為を処罰することまで  
きちんと規定した  
しつかりとしたものなの！



もちろん 自衛隊による  
対処も定められています  
海賊行為への対処は  
本来 海の警察である  
海上保安庁の任務なのですが！





自衛隊の出番になっただよ

今回の場合  
ソマリア沖・アデン湾が  
※日本からとても離れている  
ことや海賊が強力な武器で  
武装していることから



自衛隊は航行中の  
船舶を海賊から  
守りますが

日本に関する船  
だけではなく



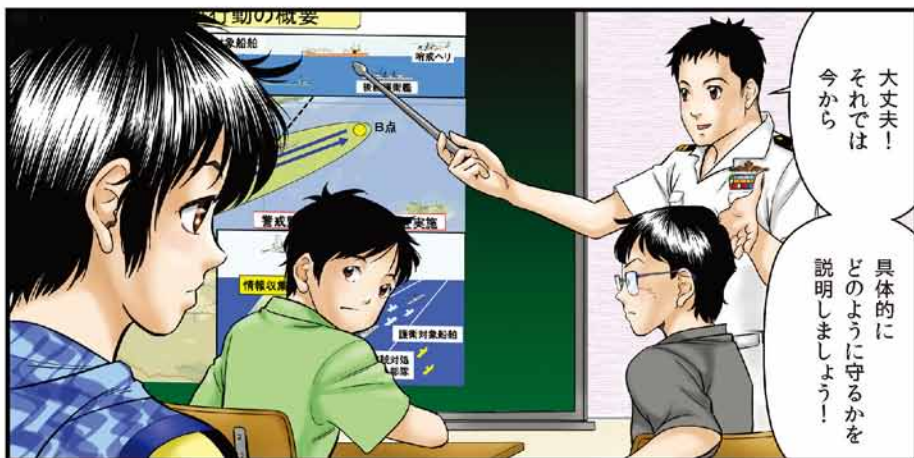
海賊は武器を  
持つてるんですよ?

でもどうやって  
船を守るんですか?



すべての国の船を  
守ることが出来ます

※日本から約 6,500 海里  
(約 1 万 2,000 キロメートル)



## 海賊対処行動の概要



空と海の両方から  
万全の態勢で船を  
守っているんだよ  
海賊もそう簡単に  
手出しできないんだ

さらに空からも  
護衛艦にのせている  
哨戒ヘリコプターで  
見張ることで

このように護衛艦が  
海上で対象となる船を  
前と後ろからガードして



警戒監視、情報収集・提供を実施



さらには  
護衛艦のまわりだけじゃなく  
※P-3Cという哨戒機で  
アデン湾をパトロールし

護衛艦やあたりを  
航行している船に  
海賊の情報を  
教えてあげているの！



さらにP-3Cが活動の  
中心としているアフリカの  
ジブチ国際空港では  
陸上自衛隊も協力して  
哨戒機を警備し  
また航空自衛隊もC-130  
による日本からの物資の輸送で  
バックアップするなど

おおお  
おら  
ら

日本の陸・海・空  
自衛隊のすべてが力を合わせて  
取り組んでいるのよ！



※ P-3C 哨戒機…海上自衛隊の飛行機。航続距離が長く、洋上のパトロールなどで活躍する

※ C-130 輸送機…航空自衛隊の飛行機。航続距離や貨物積載量に優れている





※俺と入れ替わり…この海域における日本関係船舶の護衛については、海賊対処法が成立するまでの応急措置として、自衛隊法第82条による海上警備行動を実施しており、初島はその任務についていた

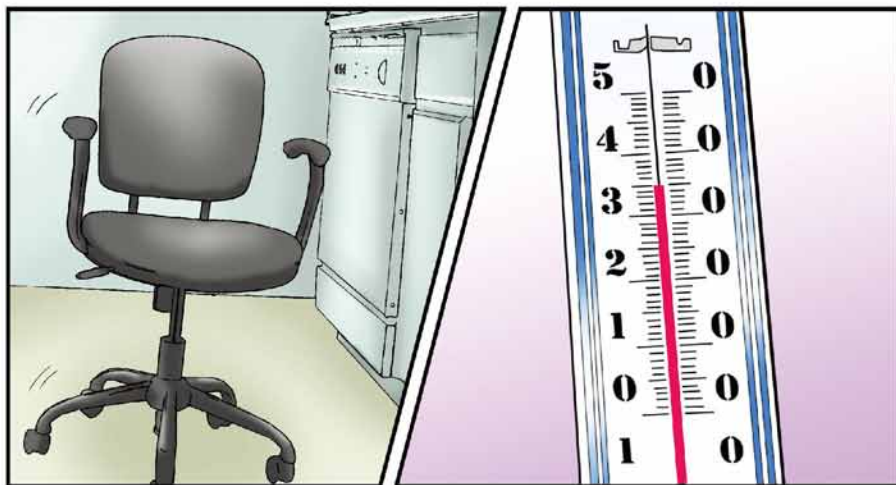
※江田島…広島県にある海上自衛隊の幹部候補生学校。初島1尉、村雨1尉、高浪1尉は同期生



# 第3章 灼熱と砂塵のソマリア沖・アデン湾 (現地に派遣された自衛隊の行動)



※当直士官…艦長の命令を受けて、当直員などを指揮する。航海中は艦の航行などに関する業務を指揮監督する



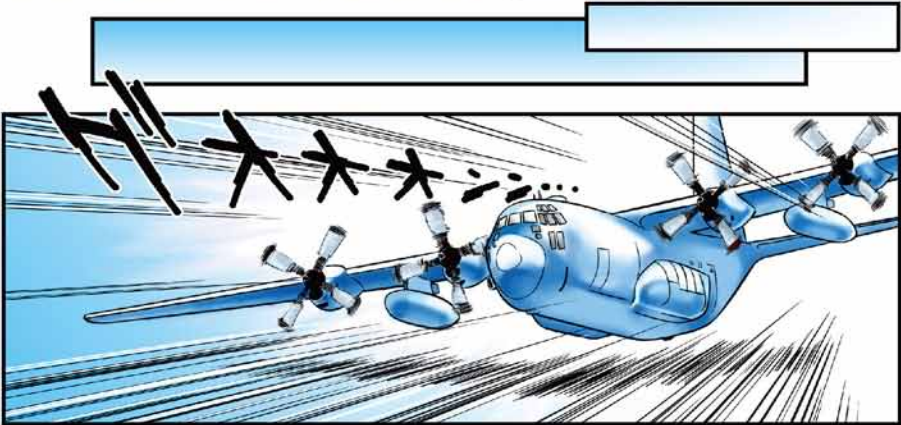


※直明け…当直勤務が終了した後のこと

※ワッチ…当直のこと。乗員はいくつかのチームに分かれ、交代で当直勤務につく。見張り（WATCH）が語源













※ブリーフィング…フライトの前に任務の詳細などが、司令部から示される

※APU…エンジン始動のために必要な補助動力装置



※コパイ…副操縦士

※エンルート…往復の航空路

※エコー…雨雲のレーダー映像



※タコ…TACO。P-3Cの戦術航空士（各種センサーからの情報を評価し戦術判断を行う）。高浪1尉はP-3Cの機長でもある





※ビジュアルコンタクト…視認すること

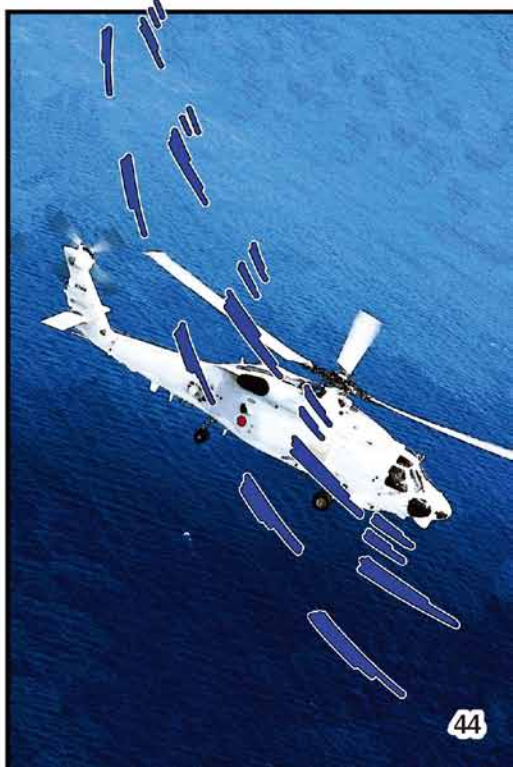
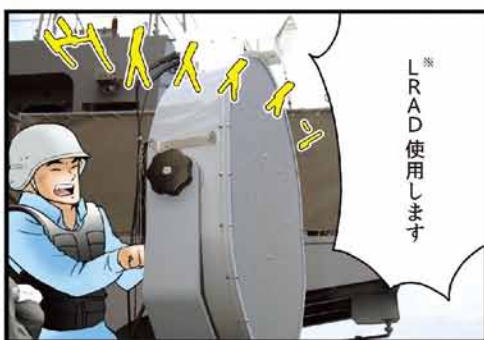


※識別…この場合 海賊かどうか確かめること

※ナブコム…NAV/COM. P-3C の航法通信士

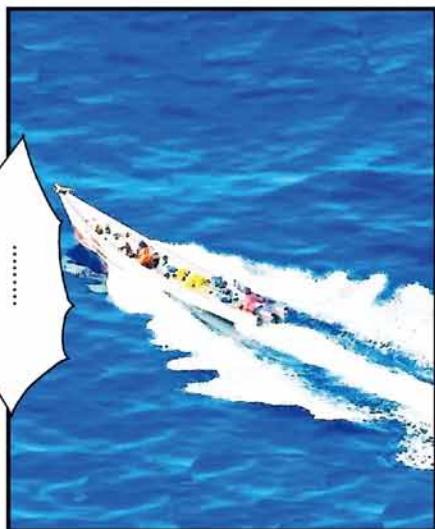






※HS…護衛艦に搭載している哨戒ヘリコプター

※LRAD…指向性大音響発生装置  
大きな音を発生させて、海賊行為を防ぐ



同じ頃 アデン湾海上―

後方に護衛艦  
確認しました



異状ありません

海斗の父親が乗る  
貨物船内では―

了解

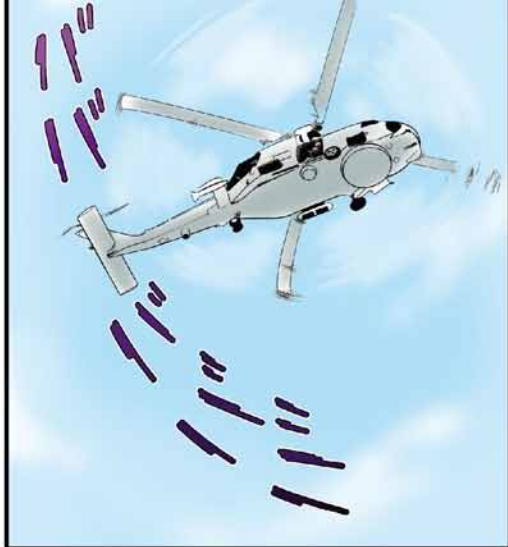
いよいよ  
アデン湾の  
航海ですね…

なに大丈夫だ  
あまり心配するな

不審な船を  
発見！

時間…  
場所…距離…！





船内人物5名

目標を確認した  
これより接近する





これより帰投する



目標の対応は  
近辺の艦艇に引き継いだ



HSの着艦準備!

気を抜くな!



ありがとう!

※帰投…この場合 護衛艦に戻ることに



## 第4章 自衛隊による活動への想い



あの授業のあと先生を通じ  
父親を守ってくれた隊員のひとりが  
初島の同期であることを知った海斗は  
その人に会いたいと頼んでいた――

横須賀基地











ん!  
だれかウワサ  
してるなあ?

ふえっつ  
くしょん



おまけに 任務の直後  
だから日焼けしてもっと  
すごいコトに…(笑)



ねえ  
初島さん

ん?

アタシ  
この間のお話を  
聞いてからずーっと  
気になってたんですけど





確かにソマリア沖・アデン湾は日本から遠いけど

日本にとって深い関わりのある船が年間2000隻も通航するヨーロッパや中東と東アジアを結ぶとても大事なところなの



また  
国連安全保障理事会でも

ソマリア沖・アデン湾における海賊行為を防ぐための行動をとるよう各国に協力を求めている



海賊行為が海上を航行する船にとってとても恐ろしい存在なのはわかるよね…

国連海洋法条約では全ての国ができるかぎり海賊行為を防ぐために協力するとされていて…

日本としても 国際的な責任を積極的に果たしていくことが必要になっているんだ

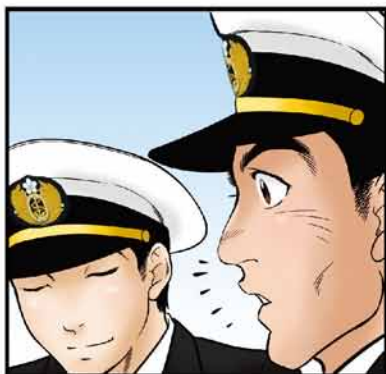










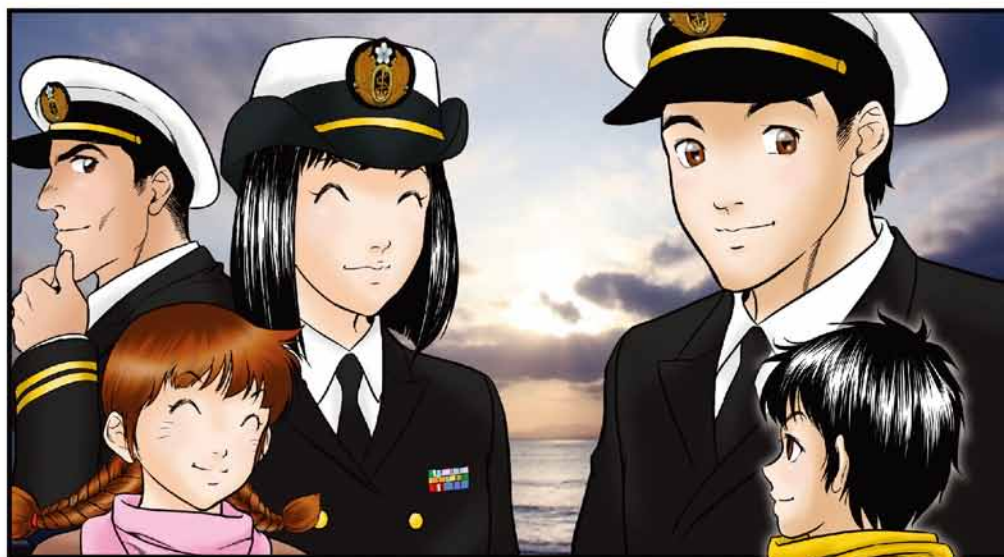


お父さんを  
守ってくれて  
どうも  
ありがとう  
ございました！

例の  
子だ

うん  
君のお父さんの船は  
よくおぼえているよ  
落ち着いた操船で  
こちらも安心して  
護衛が出来たよ

あ……



## エピソード それぞれの役割









発行：防衛省 判型：A4 変型

購入方法などは、『株式会社ぎょうせい』  
にお問い合わせ下さい。

URL : <http://www.gyosei.co.jp/>



※『防衛白書』は防衛省 HP でも見ることができます。  
URL : <http://www.mod.go.jp/>

## 海賊対処法とは？

**Q1** いつできたの？

**A1** 正式名称は「海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律」といい、平成21年6月19日に成立しました。

**Q2** この法律の狙いは？

**A2** 国連海洋法条約に基づき、我が国が、関係者や関係船舶の国籍・船籍を問わず海賊行為を罰し、食い止め、取り締まることにより、海賊行為にしっかりと対処することを狙いとしています。

**Q3** 何が定められているの？

**A3** 大きな柱は4つ。まず『海賊行為の定義』、次に『海賊行為に関する罪』、そして『海上保安庁による海賊行為への対処』、最後に『自衛隊による海賊行為への対処』といったことについて必要な事項が定められています。

**Q4** 何ができるようになったの？

**A4** この法律により、日本に關係する船舶だけでなく、あらゆる国々の船舶を海賊行為から守るとともに、海賊行為を我が国が処罰できるようになりました。また、民間船舶に接近するなどの海賊行為を行っている船舶を食い止めるために武器を使うことが認められました。

**Q5** 海賊行為に対処するのは海上保安庁じゃないの？

**A5** 海賊行為に対しては、第一義的には、警察機関である海上保安庁が対処しますが、海上保安庁では対処することが難しいと認められる場合には、自衛隊の出番になるのです。今回の場合、ソマリア沖・アデン湾が日本から約1万2000kmも離れていることや、その海賊がロケットランチャー等の重兵器で武装していることなどから、海上保安庁による対処は難しいという判断が示されました。

## これまでの実績

自衛隊による海賊対処は、これまでに113回、687隻の護衛を行い、P-3Cの飛行も164回となっています。(平成22年3月7日までの実績)

### 【水上部隊】

派遣海賊対処水上部隊（1次隊）および派遣海賊対処行動水上部隊（2～4次隊）  
護衛実施時期 平成21年3月30日～実施中  
護衛回数および隻数 113回 687隻

### 【航空隊】

派遣海賊対処航空隊（1次隊）および派遣海賊対処行動航空隊（2～3次隊）  
任務実施時期 平成21年6月11日～実施中  
飛行回数および時間 164回 約1280時間  
確認した商船数 約11200隻 情報提供※ 約1210回  
※護衛艦、諸外国の艦艇及び民間商船等への情報提供







平成21年版 まんがで読む防衛白書

### ～ソマリア沖・アデン湾における海賊対処～

2010年3月23日 第1刷発行

作画 石原 光二

シナリオ・着色 株式会社サーチフィールド

〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂2-15-1 ノア道玄坂916号

防衛省

〒162-8801

東京都新宿区市谷本村町5番1

TEL 03-3268-3111 (代) FAX 03-5269-3270

HP <http://www.mod.go.jp/>

株式会社京急アドエンタープライズ

〒108-0074

東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル3F

印刷・製本

協和印刷工業株式会社

〒152-0011

東京都目黒区原町1-15-14